

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC210	科目名	音楽療法概論	担当者名	棟方 ナナ子
授業の概要	医療や福祉の分野で利用される音楽療法の基礎を学ぶ。音楽療法の歴史、特性、多様性、諸理論を理解する。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽療法の歴史と概論を理解する</li> <li>・音楽療法の対象者と音楽の利用方法を理解する</li> </ul>				
DPの観点	①判断力 ②専門知識・技能 ④協働力 ⑧社会性				
授業時間外学修(予習・復習)	さまざまな音楽を聴く機会を意図的に設ける。配布資料の用語・技法について予習、復習を1時間程度行うこと。				
フィードバックの方法	課題レポート 課題試験の結果を返却する				
単位認定の要件	課題レポート 課題試験、提出物 授業内活動等を総合的に評価する				
評価の方法・割合(%)	課題レポート50% 課題試験30% 提出物10% 授業内活動10%				
履修上の注意事項	音楽療法履修証明書対象科目 30分以上の遅刻は欠席とする 遅刻3回で欠席1回とする				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			「音楽療法とは」 音楽の力を理解する	②	コミュニケーションカード
2			「人間と音楽の関わり」 音楽の必要性を理解する	②	コミュニケーションカード
3			「音楽療法の歴史」 音楽療法の成り立ちを理解する	②	コミュニケーションカード
4			「音楽療法の定義」 音楽療法の定義を理解する	②	コミュニケーションカード
5			「音楽療法の概念」 音楽療法の概念を理解する	②	コミュニケーションカード
6			「世界の音楽療法」 世界の音楽療法推移を理解する	②	コミュニケーションカード
7			「日本の音楽療法」 日本における音楽療法の成り立ちを理解する	②	コミュニケーションカード 課題レポート
8			「社会における音楽療法の役割」 音楽療法の役割を理解する	①②④⑧	コミュニケーションカード
9			「人間行動と音楽の諸理論」 人間行動と音楽の結びつきを理解する	①②	コミュニケーションカード
10			「音楽療法の効果」 音楽療法の効果を理解する	①②	コミュニケーションカード
11			「症状別音楽療法」 症状別の音楽療法を理解する	①②④⑧	コミュニケーションカード
12			「障害別音楽療法」 障害別の音楽療法を理解する	①②④⑧	コミュニケーションカード
13			「子どもと音楽療法」 子どもを対象とした音楽療法を理解する	①②④⑧	コミュニケーションカード
14			「高齢者と音楽療法」 高齢者を対象とした音楽療法を理解する	①②④⑧	コミュニケーションカード
15			「音楽療法と倫理」 音楽療法における倫理を理解する	①②④⑧	コミュニケーションカード 課題レポート
期末試験			試験		まとめと確認

使用テキスト	音楽療法の基礎 村井靖児 音楽之友社
参考文献 参考URL	音楽療法入門 栗林文雄訳 一麦出版社
備考	適宜資料配布

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--